

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山県
取組市町村名 取組団体・企業名	真庭市 美川こども園
取組の名称	「だし」を味わう（和食に関心をもつ）
実施時期	令和4年11月24日（木）
取組内容	<p>和食献立：鮭の塩焼き・ひじきの炒め煮・けんちん汁・みかん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5歳児を対象に話をしました。 11月24日は何故和食の日というのでしょうか？ い い に ほ ん し ゃ く 1 1 月 2 4 日 で、和食の日。 ・和食とは、ごはん・お味噌汁などの汁物・焼き魚や野菜の煮物などのおかずにお漬物を組み合わせた食事のことであることを伝えました。 ・「鰹節」や「昆布」を煮出してできる「汁」のことを「だし」ということを伝え、その中に「うま味」という成分が出てお味噌汁や煮物に使う話をしました。「煮干し」「しいたけ」「貝」もだしが採れることを伝えました。 ・実際に一人ずつに4種類の「だし」の素材を配り、香りを嗅ぎ味わってもらいました。 ・3種類の（昆布・煮干し・干し椎茸）のだしを一人ずつに配りそれぞれの「だし」を味わい、何のだしかクイズ形式にして子どもたちと一緒に考えました。 ・「だし」と地元の食材「こんにゃく」を使って作ったけんちん汁を味わいました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div> <p>○5歳児が対象だったため、「だし」を知っている子どももいて、問いかけに応えながら興味をもって話を聞いていました。</p> <p>給食メニューでは、和食の方が人気があり魚が好きな子どもも多かったり、園で野菜を栽培することにより、野菜のおいしさをより味わえたりしています。家庭では、パンなどの朝食を食べて登園している子どもも多く、園給食の写真を毎日掲示したり給食だよりに載せたりして子どもと保護者が、今日食べた食事について会話ができて、関心もてるようにしています。「だし」の話を聞いた後の、給食時間は興味深く食材を見ながら食事をするこども達の姿がありました。</p>

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	真庭市
取組市町村名 取組団体・企業名	真庭市 落合こども園
取組の名称	お正月のおせち料理について
実施時期	令和4年12月19日
取組内容	<p>○もうすぐお正月であったため、日本の伝承料理の「おせち料理」について、わかりやすく、園児に伝えました。</p> <p>○絵で見て分かるように、重箱の中に料理を詰めていきながら話をしました。それぞれの料理に意味があり、縁起ものであり、すべて幸福を願う料理であることを伝えました。</p> <p>○お正月ならではの食べ物が沢山あり、楽しみにする気持ちに繋がりました。</p>
	 <p>(子どもの様子)</p> <p>・クイズ形式にした事で、知っている事や、考えた事を積極的に発言することができていました。「エビは長生きできるから。」「数の子は沢山子どもが産まれるから。」等よく知っている子どもが多かったです。また、「栗きんとんは甘くておいしい。」「エビが好き」「うちのおせちにも入ってる。」「お雑煮が好き」等、お正月の食べ物に関心を持つことができていました。特に5歳児は真剣に話をよく聞き、考える事ができました。</p>